



三木の森林だより

三木のもり木材増産プロジェクト

森林資源の安定供給体制を構築するため平成十七年に「森町林業再生プロジェクト」を立ち上げて十一年が経過し、第二ステージとして学識経験者・静岡県・森町の協力を得て「三木のもり木材生産プロジェクト」を立ち上げた。

当組合は、平成十七年度から提案型集約化施設を取り入れ、車両系林業機械による利用間伐を実施しています。平成二十四年度からは、森林経営計画を昨年度末までに八団地・1189ha（所有者211名）樹立しました。

また、提案型集約化施設のキーマンとなる認定森林施業プランナーを3名育成し、森林資源の計画的な安定供給体制が確立されました。

一方、静岡県内に大規模な合板工場等新設により五十万㎡の原木受け入れ態勢が整い、持続可能な森林経営を目指し、当森林組合が森町の森林管理の中核となる担い手として飛躍できる様、関係各位の協力のもと第1回推進会議を行いました。



三木のもり木材増産プロジェクト

会議では、甚沢万之助組合長から「私たちは、組合員をはじめとする森林所有者の信頼を得ながら先人から受け継がれた森林を高度な林業技術・知識を用い整備します。」と運営方針が示され、各担当課長からは、全体の統括・集約化の促進・年間事業計画による生産管理・生産性の向上、安定供給などの今年度推進計画が発表されました。

役割

森町森林組合

- ・計画の作成、実行、改善
- ・進捗管理（工程会議・職員会議）

静岡県森林組合連合会

- ・原木供給コーディネーター（立木評価、施業指導、仕分指導）
- ・協力事業体の確保
- ・学識経験者
- ・生産性分析、改善指導
- ・経営改善

行政

- ・フォレスターとしての視点
- ・計画及び実績に対する意見、提案
- ・補助事業の活用を通じた指導
- ・先進事例や森林情報の提供

期間

平成二十八年度から2年間

目的

森町森林組合の木材生産体制を強化し、森町の森林資源を有効かつ持続的に活用する。
低コスト生産によるビジネス林業を確立し、組合員への利益を還元すると共に従業員の待遇を改善する。
環境にも配慮した持続可能な森林経営により、健全な森林を次世代に引き継ぐ。



小径木工場の中間土場

合板用原木直送システム開始！

当組合では森町大鳥居地区に旧小径木工場を所有しています。木材生産の増産に伴い、今年の4月より山から搬出される合板用原木は一度こちらに集め、大型トラックで需要先に運搬しています。



間伐材搬出量増加に伴い原木市場を通さずに、大型の合板工場へ直接出荷することが出来る。



中間土場
(選別・仕分け)



大型トラックで出荷



木材を利用しながら、森を守る時代 森林認証「FSC」取得に向けて

森町森林組合では、掛川市森林組合・森町・掛川市・静岡県と共にグループ認証の部会を立ち上げ、FSC森林認証（取得予定面積1100ha以内、森町分450ha）の取得を平成二十八年度内に目指す。

身近なところのFSC製品



FSC 森林認証とは？…世界的な

森林減少・劣化の問題と、環境意識の高まりを背景に、「適正な森林管理」を認証する機関としてFSC（Forest Stewardship Council）森林管理協議会が生まれました。

FSC はドイツに本部を置く国際機関で、「森林管理のためのFSC10の原則と基準」に基づき、適正に管理された森林を認証します。この認証制度を「FSC森林認証制度」と言い、認証された森林の木材を使用して作られた家具や用紙などの木材加工製品にはFSCのロゴマークがつき、消費者に対して、認証された製品である事を伝えます。

認証された製品が市場で高く認知され、消費者の環境保全の意識から積極的に購入されることにより、適正に管理された森林が増え、森林の破壊や劣化を招くことなく木材利用が行われるというシステムです。



購買情報

煙の量が一段と多くなり
広い野外での虫除けに最適です。



富士錦 森林香 1,388 円
携帯防虫器 1,338 円

森組からお知らせ

●組合員名簿等名義変更について

所有森林で相続・取得・売却等が生じた際には、組合員名簿及び出資証券の名義変更等が必要となりますので、御連絡下さい。

●夏季休暇について

8月14日(日)～16日(火)までの3日間、夏季休暇のため休業させていただきます。ご迷惑をお掛けしますが宜しくお願いします。

●伐採届について

所有林の立木を伐採するには、伐採を開始する20日前までに伐採届出書を森町に提出が必要となります。森林組合が所有者の代理人となり提出することが出来ますので、お気軽にご相談ください。



合板用原木の直送システムを本格的にスタートすることが出来ました。時間を省いてフォークリフトでの選別作業。9年前に資格取得して、やっと活躍することが出来ました。あく取得してよかった

編集後記



平成28年度森林整備事業について

早いもので、平成28年度も4ヵ月が経過しようとしています。梅雨が明け毎日厳しい暑さが続いておりますが皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、今年度の利用間伐事業ですが2つの補助事業を利用し整備を進めてまいります。

○合板・製材生産性強化対策事業(間伐材生産・路網整備) 間伐 32ha 森林作業道 5200m
○森林環境保全直接支援事業(間伐・森林作業道) 間伐 31ha 森林作業道 3700m

皆様に御協力いただき、ただいま計画の取りまとめを進めると共に、一部の現場においては、作業道開設及び間伐作業に着手することが出来ました。今年度も森町の森林から多くの資源を有効活用し森林整備を進めていきたいと考えております。

また、今年度は合板用原木(B材)の有効活用と木材の安定供給の考えから木材の仕分を行い合板会社へ直送も試みています。これらは木材の安定供給のみならず、能率的に仕分けを行うことにより価格においても有利に事業を進める事ができます。今年度、当森林組合としての直送システムを確立していきたいと考えておりますのでご理解をお願い致します。



今年度の地籍調査事業E工程(立会、杭打ち)をお休みします。

例年であればこの時期に今年度の地籍調査について御案内をしておりますが、平成28年度地籍調査事業はお休みいたします。

但し、F工程(測量)及びH工程(閲覧)については今年度も引き続き実施致しますので閲覧対象者の方には森林組合より実施の通知を致しますので御協力をお願いします。

○E工程とは? 関係土地所有者等の立会いのもと、筆毎の土地についてその所有者、地番、地目及び境界に関して確認作業を行い、境界杭を設置いたします。都合により立会いができない場合でも委任状により森町森林組合へ委任していただけます。

○F工程とは? 地籍図根多角点等を基礎として各筆の境界杭を測量します。森町森林組合ではデジタルコンパスを使用し精度の高い測量を行っています。

○H工程とは? E工程及びF工程を実施した結果にもとづき、地籍簿案(土地登記簿の書換え用の簿冊)や地籍図案を作成し、20日間の閲覧期間を設け実施します。閲覧会場は森町森林組合で行います。

静岡県森連天竜営業所市況 平成28年7月13日

すぎ

長さ(m)	末口径(cm)	中 値	1本当たり単価(円)	摘 要
3m	14	7,000 円	413 円	柱目 3.5 寸取
	16～18	9,500 円	827 円	柱目 4 寸取
	20～	12,500 円	1,650 円	中目
4m	14	9,000 円	702 円	桁目 3.5 寸取
	16～18	8,000 円	928 円	桁目 4 寸取
	20～22	11,000 円	1,936 円	中目
	24～28	14,000 円	3,780 円	中目
	30～34	16,000 円	6,560 円	二番玉節小
6m	16～18	-	-	通し柱 4 寸
	20～22	-	-	通し柱 太角

ひのき

長さ(m)	末口径(cm)	中 値	1本当たり単価(円)	摘 要
3m	14	12,000 円	708 円	柱目 3.5 寸取
	16～18	16,000 円	1,392 円	柱目 4 寸取
	20～	13,500 円	1,782 円	太角目
4m	14	13,500 円	1,053 円	土台目 3.5 寸取
	16～18	15,000 円	1,740 円	土台 4 寸取
	20～22	15,000 円	2,640 円	中目縁甲取
	24～28	16,000 円	4,320 円	中目
	30～34	19,000 円	7,790 円	二番玉節小
6m	16～18	-	-	通し柱 4 寸
	20～22	-	-	通し柱 太角



三木の森林だより

～山のことなら何でも森町森林組合に～

発行／森町森林組合

〒437-0208 静岡県周智郡森町三倉 826-2

TEL: 0538-86-0211 FAX: 0538-86-0212

E-Mail: jigyou@forest-morimachi.or.jp